
キツネとイタチのハーレムルート

夜未

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

キツネとイタチのハーレムルート

【Nコード】

N4444BA

【作者名】

夜未

【あらすじ】

「俺と」「オレの」「ハーレムへの物語だ(や)!!」「
という残念な二人の男の異世界TS転生物語です。

見方によってはGLになります。

でも主人公たちは心は男です！ ココ重要

俺の人生エピソード(前書き)

一人目の主人公。

俺の人生エピソード

俺はキツネを助けて死んだ。

俺の親友は主人公だった。

いや、実際どうだかは知らないがゲームでよくあるハーレムを素で形成していたのだ。

ゲームで言くと俺はおそらくソイツの親友ポジションのキャラで、たまに相談や雑談、遊びに行くときに付き合うくらいの関係だった。まあ、つまりは脇役だな。うん。

俺は所詮脇役なのだ。

ある日、俺はソイツから恋愛相談を受けた。

普通なら流せるような相談だったが、ソイツの相手が最悪だった。

俺の好きな人だったのだ。

なぜ？ハーレム要員で良くないか？

修羅場の後始末はいつも俺がしているんだぞ？

そのうえ好きな人まで奪うのか？

俺は適当に流していたが、ソイツと彼女の関係は発展していく。

補正か？補正なのか？

そしてとうとう、ヤツと彼女は付き合い始めた。

俺をへタレだと笑うがいい。

ただ見ているだけだったからな。

だが言い訳はさせてくれ。

なぜか動けなかった。まるで世界がヤツと彼女をくつつけるように動いているように。

それからの日々は思い出したくもない。

そんな最悪な毎日が続いたある日。

俺は道路の真ん中で水たまりの水を飲んでいて一匹の狐を見つけた。

狐には乗用車が迫っている。

狐は動かない。

気づかないのか？

ヤバイ！助けないと・・・

行くのか？死ぬぞ？

死？

別に いいんじゃないか？

俺は走り出し、その勢いそのまま狐を軽く蹴り飛ばして

意識を失った。

俺の人生エピソード（後書き）

普通に不幸な少年です。

オレの人生エピソード(前書き)

二人目の主人公

この二人が主役です。

オレの人生エピソード

オレはイタチを助けて死んだ。

オレの親友は主人公やった。

実際にはどうかかわらんが、なぜかモテモテやった。

ホンマになんでや？自分で言うのもなんやけど、オレ、結構イケメンやで？

まあ、多分ゲームでよく出てくる残念なイケメンポジションにオレはなっとる。

アイツといるとなぜかアホな行動ばっかとってまう。

・・・なんでやねん。マジで。

こんなオレにも好きな奴はおった。

むしろ積極的にアピールしたし、何度も好きやと言った。

でも彼女から返ってくる答えは

冗談か？

と流される。

拳句の果てには

『言葉に心がこもってない』

何処がや！？関西弁なんはしゃあないやろ！それでも本気やねん！そんな流され続ける日々が続いた。

ある日、オレが出かけているとアイツと彼女が二人で歩いていた。

悪いと思いつつあとを着けると、彼女は顔を真っ赤にして

『好きだ。付き合ってくれ』

と言い出した。

アイツの答えは

『うん。喜んで』

やった。

軽!!?!

お前に惚れとる他の女たちはどうすんねん。

オレの片思いは何やってん。

接点多かったんはアイツを見たかったからか?

ホンマ、なんやねんな。オレは

翌日、鬱屈した気持ちで学校に向かうと一匹のイタチが道路を横切るうとしとった。

おいおい、トラック迫ってきてるで?

気付かずに横断を続けるイタチ。

あーーもう!!

オレは走り出し、イタチを道路の外に投げた意識を失った。

オレの人生エピソード（後書き）

関西弁の主人公

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n4444ba/>

キツネとイタチのハーレムルート

2012年1月11日23時50分発行